

牧野菊之助 きくのすけの司法官、法學博士。慶應二年十一月二十一日江戸  
生れ、昭和十一年十一月四日歿（一八六一—一九三六）。號紫峰。明治二十四  
年帝國大學法科大學卒。司法省出任、二十六年以來各地の裁判所、控  
訴院判事などを歴補、昭和二年横田秀雄辭任を承け、大審院院長となる。  
平生歌舞音曲を好み、「歌舞伎劇の軌く」(『回顧録』所收)の一文  
がある。

著書に『回顧録』(昭和七年七月、二十日叢林堂書店)、『法學餘瀋』

(昭和十一年七月、二十五日主張社)、『牧野菊之助博士遺稿全集』(柴

田表彦編、昭和十二年十一月、二十四日ゼネラル俱樂部・牧野會)等。

